

カンボジアにおけるヘルステック企業（1/3）

■カンボジアのヘルステック企業

- 5社程度あり、遠隔診療に必要なビデオ通話システムや薬の配達などがモバイルアプリケーションで完結するものから、診察の予約のみに対応するものまで存在している。

■ヘルステック企業の傾向

- 新規参入としては遠隔診療や遠隔相談サービスが多く、モバイルアプリケーションでフィットネスやエクササイズを提供する現地企業はほとんどない。
- カンボジア国内の新型コロナウイルス感染症の拡大もあり、自宅で手軽に専門家に相談できる遠隔診療や遠隔相談といったサービスは順調に利用者数を伸ばしている。

企業名	設立	サービス分類
First Womentech Asia	2017	ITシステム（医療機関）
Meet Doctor Cambodia	2018	遠隔診療・遠隔相談
Tov Pet	2020	遠隔診療・遠隔相談
HIKrupet	2020	医師個人やクリニックと患者のマッチング
SabayCare	2017	医師個人やクリニックと患者のマッチング

カンボジアにおけるヘルステック企業（2/3）

■ First Womentech Asia

- 医療記録や患者データ等を対象とする、クラウドベースでの病院管理プラットフォーム「Peth Yoeung」を運営している（B to B）。
- シンガポールのヘルステック企業Ssivix Lab社と共同で、Peth Yoeungのもつ従来の機能に加えて遠隔診療・遠隔相談機能を備えたアプリケーション「e-Health MyCLNQ」をリリースしている（B to C）。



■ Meet Doctor Cambodia

- 2018年に設立し、遠隔診療プラットフォームの開発・運用を行う。サービス内容としては、遠隔診療、オンライン予約、電子カルテ、在宅検査、医薬品配達を行っている。
- 遠隔診療部門に約40名の医師が在籍している。
- 診療科は総合診療科、消化器科、皮膚科、メンタルヘルス、小児科など
- オンライン診療件数は2021年4月/350件、5月/650件、6月/300件、7月/400件となっている。

カンボジアにおけるヘルステック企業（3/3）

■ Tov Pet

- オンライン診療プラットフォームの開発・運用を行う。サービス内容としては、遠隔診療、オンライン予約、医薬品配達を行っている。
- 自前で医師を雇っているわけではなく、登録した医師と患者をマッチングさせるプラットフォームとなっている。
- 登録している医師の専門領域は、脳神経外科、小児科、耳鼻科、家庭医など。
- ビデオ通話による相談は無料～90ドル（医師による）。

